

(応募様式第1号)
年 月 日

大阪府知事 様

所在地
名 称
代表者職・氏名
印

大阪府「都市緑化を活用した猛暑対策事業」への応募について

標記について下記のとおり応募書類を提出します。

記

1 事業内容

別添、事業計画書（応募様式第2号）のとおり

2 事業費用

補助対象経費の合計 : 金 _____ 円

(詳細は別添の事業計画書（応募様式第2号）のとおり)

事業計画書

1 応募者の概要

所在地	〒 -
名称	
代表者職・氏名	
連絡先	担当者：職名 氏名 TEL： FAX： E-Mail：
事業名称 (駅名、バス停名)	都市緑化を活用した猛暑対策事業 (駅名又はバス停名)
事業内容	○「猛暑対策事業」を実施する場所や暑熱環境改善設備等の種類など記載してください。

※以下に掲げる図面を添付してください。

- ①計画している「猛暑対策事業」の概要がわかる図面
(看板等の設置箇所を記してください)
- ②整備する都市緑化及び暑熱環境改善設備について、規模、仕様、色彩、意匠がわかる図面(平面図、立面図)
- ③整備後のイメージ図(例：事業実施箇所の写真に、整備する暑熱環境改善設備等を合成したもの)

2 事業実施場所の現状について

(1) 利用状況

① 日当りの利用人数

(駅前広場の場合) 駅の日当り乗降人員数 (出典)

(単独のバス停の場合) バス停の日当り乗車人員数 (出典)

※必ず記載してください。

② インバウンドの利用状況

利用割合が顕著であるなど、特に「猛暑対策事業」を実施する緊急性や必要性について、記載してください。

③ 暑さの影響を受けやすい高齢者等の利用状況 (単独のバス停の場合)

利用者数が多いなど、特に「猛暑対策事業」を実施する緊急性や必要性について、記載してください。

※記載するか否かは任意です。

(2) 暑熱環境

○夏季日中など、多くの人が猛暑の中で待つ状況における日当たりや風通しの状況など、事業実施場所の暑熱環境について記載してください。

※記載内容の説明に必要となる現場の図面や写真を添付してください。

3 応募事業の内容

(1) 都市緑化について

①どのような都市緑化を行うのか、具体的な内容（植栽の位置、緑化面積、樹種、樹高など）を記載してください。

※記載内容の説明に必要となる現場の図面（写真の撮影場所を記載）や写真を添付してください。

写真は、猛暑対策事業の実施前後における緑視率の変化を把握できるよう猛暑対策事業で整備する予定の都市緑化や暑熱環境改善設備が全て含まれるように撮影してください。

②都市緑化により、事業実施場所の暑熱環境がどのように改善されるか、その効果や改善される範囲などについて具体的に記載してください。

※記載内容の説明に必要となる現場の図面や写真を添付してください。

(2) 日射を防ぐ対策について

○事業実施場所への日射を、緑陰の形成や日除けの設置、既設施設の活用などにより、どのように防ぐのか、記載してください。

※記載内容の説明に必要となる現場の図面や写真を添付してください。

(3) 暑熱環境改善設備の導入について

○以下の暑熱環境改善設備から「都市緑化を活用した猛暑対策事業」により整備するものを選択し、具体的な取組を記載してください。（用語については応募要領を参照してください。）

- | | | |
|--|---------------|--------------|
| 1 日除けの設置 | 2 微細ミスト発生器の設置 | 3 打ち水ルーバーの設置 |
| 4 遮熱性塗料の塗布・遮熱性フィルムの貼付 | 5 再帰性フィルムの貼付 | |
| 6 保水性ブロックの設置 | 7 遮熱性舗装の設置 | |
| 8 その他暑熱環境改善効果のある設備（環境汚染を発生させるおそれのないもの） | | |

設備① 番号（ ） 設備名（ ） 新規・既設の別（新規・既設）
施工数量・規模（ ）

設備② 番号（ ） 設備名（ ） 新規・既設の別（新規・既設）
施工数量・規模（ ）

設備③ 番号（ ） 設備名（ ） 新規・既設の別（新規・既設）
施工数量・規模（ ）

4 設備以上整備する場合は、以下に、記載欄を追加してください。

※使用する設備、塗料等のカタログ、図面、仕様等の資料を添付してください。

(4) 場所の特性と対策技術の適合性について

○効果的な対策とするため、補助対象設備の整備にあたって、環境条件として日射環境と風環境、立地条件として水や電気の利用可能性について、以下の「場所の特性と対策技術との整合性」（「まちなかの暑さ対策ガイドライン 改訂版」（平成30年3月 環境省））に示す整合性が確保されているか、導入する補助対象設備毎に記載してください。

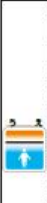



表 4.1 場所の特性と対策技術との適合性^{※1}

			日射環境		風環境		水の利用			電気利用	
			日向	日陰	強風	弱風	上水	地下水	不可	系統電力	不可
 日射の低減	緑除	樹木	◎	×	-	-	○	○	△	-	○
		パーゴラ（藤棚）	◎	×	-	-	○	○	△	-	○
	人工日除け	壁付け型	◎	×	△ ^{※4}	-	-	-	○	-	△
		自立固定式	◎	×	△ ^{※4}	-	-	-	○	-	△
		自立可搬式	◎	×	△ ^{※4}	-	-	-	○	-	△
	窓面等の再帰反射化	◎	△	-	-	-	-	○	-	○	
 地表面の高温化抑制・冷却	地表面等の保水化		○ ^{※2}	◎ ^{※3}	-	-	○	○	△	-	○
	地表面等の遮熱化		△	×	-	-	-	-	○	-	○
	地表面等の緑化		○	△	-	-	○	○	△	-	○
 壁面等の高温化抑制・冷却	壁面等の緑化		○ ^{※2}	△	-	-	○	○	×	-	○
	冷却ルーバー等		○ ^{※2}	◎	×	◎	○	○	×	-	○
 空気・からだの冷却	微細ミスト		○ ^{※2}	◎	×	◎	◎	-	×	○	△ ^{※5}
	送風ファン付き微細ミスト		○ ^{※2}	◎	△	◎	◎	-	×	○	△ ^{※5}
	送風ファン		○ ^{※2}	◎	△	◎	-	-	○	○	△ ^{※5}
	冷却ベンチ		△ ^{※2}	◎	-	-	△	◎	△	○	△ ^{※6}

(5) 設置時・運用時の留意事項の確認について

○効果的な対策とするため、補助対象設備等の整備にあたって、以下の「設置時・運用時の留意事項」（「まちなかの暑さ対策ガイドライン 改訂版」（平成30年3月 環境省））に適切に対応しているか、導入する補助対象設備毎に記載してください。

表 4.2 設置時・運用時の留意事項

		設置場所、設置向き等		水の利用等
 日射の低減	緑陰	樹木	-	-
		パーゴラ（藤棚）	-	-
	人工日除け	壁付け型	<ul style="list-style-type: none"> ・風通しを阻害するように設置すると、体感温度の改善効果が低減するため留意すること ・壁付け型オーニング等は強風時に破損する恐れがあるため、管理体制に留意すること ・方位特性を有するフラクタル形状の日除けの場合、設置方位に留意すること 	-
		自立固定式		-
		自立可搬式		-
窓面等の再帰反射化	-	-		
 地表面の高温化抑制・冷却	地表面等の保水化	-	<ul style="list-style-type: none"> ・湿潤状態を保つと、施工箇所によってはアオコ等が発生するため、定期的な乾燥や清掃が必要なことに留意すること 	
	地表面等の遮熱化	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者等が路面からの反射日射を受けないように留意すること 	-	
	地表面等の緑化	-	-	
 壁面等の高温化抑制・冷却	壁面等の緑化	-	-	
	冷却ルーバー等	<ul style="list-style-type: none"> ・冷却ルーバーを設置する場合、風通しを阻害するように設置すると、体感温度の改善効果が低減するため留意すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷却ルーバーを設置する場合、強風時に水滴が飛散するため、ルーバー前面に植栽を配置することで風速を低減させるなどの対策に留意すること 	
 空気・からだの冷却	微細ミスト	<ul style="list-style-type: none"> ・体感温度改善効果が体感しやすいように風向きに配慮して設置すること ・道路際での使用は、交通の視認性の確保に留意すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業街路等で実施する場合、店舗の商品等によってはわずかな濡れも適さない場合があるため、噴霧場所に留意すること ・水源の選定やタンク・ホースの水抜きや適切な維持管理により、微細ミストの水質の安全性の確保に留意すること 	
	送風ファン付き微細ミスト			
	送風ファン	-	-	
	冷却ベンチ	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチの表面温度を下げ過ぎると、ベンチ表面に結露が発生することに留意すること 	

(6) 景観計画について

○補助対象設備について、整備する対象箇所の景観行政団体（景観法第7条）が定める景観計画に適合しているか、記載してください。

※記載内容の説明に必要となる現場の図面や写真を添付してください。

(7) 関係機関等との事前協議・調整について

①補助対象設備の整備にあたって施設管理者(市町村等)や交通管理者(警察)などの許認可等が必要な場合、事前の協議が整い、その許認可等を取得できる見込みがあるか、記載してください。

②補助対象設備が建築基準法上の建築物に該当する場合、建築確認申請について確認済証の交付を受けている、又は確認済証の交付を受けられる見込みがあるか、記載してください。

③補助対象設備の整備について、周辺の店舗や地域住民など関係者との事前協議が整っているか、又は整う見込みがあるが、記載してください。

(8) 維持管理・運営体制

○継続的な維持管理・運営を行うために、どのような体制が確立されているか、記載してください。

(9) 暑熱環境改善設備等の利用促進について

○整備する補助対象設備等が、より多くの府民や来阪者などに利用されるよう、どのような利用促進策を講じるのか、記載してください。

(10) 熱中症の発症リスク軽減に向けた独自の取組みの実施について

○熱中症の発症リスク軽減に向けて、熱中症予防策の啓発など、独自に、どのような取組みを実施していくのか、記載してください。

4 暑熱環境改善設備等の整備期間・工程

時期（年・月）	実施内容

5 補助対象経費の額

対象経費	対象額
工事費 <input type="radio"/> 本体工事費 <input type="radio"/> 附帯工事費 <input type="radio"/> 機械器具費 <input type="radio"/> 測量及び試験費	<div style="text-align: right;">円</div> <div style="display: flex; align-items: center;"> { <div style="text-align: center;"> うち、本体工事費 附帯工事費 機械器具費 測量及び試験費 </div> } </div> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 5px;"> 円 円 円 円 </div>
備品購入費	円
広報費	円
専門的知識に係る経費	円
事業費 合計	円
国その他の団体からの補助を受ける場合、その補助金の見込額	円
補助対象経費 合計 (国その他の団体からの補助金見込額を事業費合計から控除してください。)	円

共同団体届出書

代表構成員	
大阪府知事 様	
『大阪府都市緑化を活用した猛暑対策事業』に係る応募について、下記の者と共同で参加します。	
なお、参加にあたっては、代表構成員として各構成員を取りまとめ、大阪府に対する応募及び事業実施に係る一切の責任を負うものとします。	
所在地	
名 称	
代表者職・氏名	印
構成員 1	
大阪府知事 様	
『大阪府都市緑化を活用した猛暑対策事業』に係る応募について、本届出書記載のとおり共同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任を負うものとします。	
所在地	
名 称	
代表者職・氏名	印
構成員 2	
大阪府知事 様	
『大阪府都市緑化を活用した猛暑対策事業』に係る応募について、本届出書記載のとおり共同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任を負うものとします。	
所在地	
名 称	
代表者職・氏名	印
4 構成員以上となる場合は、記載欄を追加してください。	

共同計画書

事業実施場所 ()

事業概要図

--

※事業実施場所において、補助対象事業者ごとの役割分担や暑熱環境改善設備等の配置などが分かるように記載してください。

役割分担

	内容	補助対象事業者
緑化の実施		
暑熱環境改善設備の設置		

※補助対象事業者ごとの役割分担が分かるよう記載してください。

大阪府知事 様

以下の者は、 年度の大阪府「都市緑化を活用した猛暑対策事業」
に応募するにあたり、上記のとおり連携して猛暑対策事業に取り組み
ます。

年 月 日

所在地
名 称
代表者職・氏名 印

所在地
名 称
代表者職・氏名 印

所在地
名 称
代表者職・氏名 印

誓 約 書

令和2年度大阪府「都市緑化を活用した猛暑対策事業」に係る募集要領第4に規定する補助対象事業者の欠格要件のすべてに該当していないことを申告します。

欠格要件に該当していることが判明したときは、応募内容が失格となっても、異議を申し立てません。

大阪府知事 様

年 月 日

所 在 地

名 称

代表者職・氏名

㊞

(共同団体の場合は、代表構成員が提出すること。)